

令和 5 年 12 月 20 日

保護者各位

豊見城市立ゆたか小学校
校長 上原 義仁
(公印省略)

冬休みの過ごし方について(お願い)

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動にご協力とご理解を賜わり感謝申し上げます。

さて、もうすぐ冬休みが始まります。冬休みは、年末年始にあたり児童が主体的に生活のけじめをつける良い機会であるとともに、一年間をふり返り新しい年への大きな希望と目標を持たせる良い時期でもあります。

つきましては、安全で充実した冬休みが過ごせるように、下記の内容をご家族で読み合わせいただきますよう宜しくお願いいたします。

記

1 冬休み期間：令和 5 年 12 月 26 日 (火) ～ 令和 6 年 1 月 8 日 (月) 【土日を含め 14 日間】

2 冬休みの意義

- (1) 年末年始の催しを通して、余暇の活用を図り、児童が健全で健やかな生活を実践していく態度を育てる。
- (2) 一年間をふり返り、新しい年への大きな希望と目標を持たせる。
- (3) 家族や社会の一員としての自覚を育てる。

3 冬休みの過ごし方

(1) 生活面について

- ① 生活リズムを整える。(起床時刻、学習時間、帰宅時刻、就寝時刻等)
- ② インフルエンザ等の感染予防を心掛ける。(手洗い、うがい、換気、マスク等)
- ③ 家庭の大掃除やお手伝いを通して、家族の一員として積極的に協力する。
- ④ おとし玉や贈り物を頂いたときは、感謝を伝え、大切にします。

(2) 安全面について

- ① 交通ルールをしっかりと守る。(横断歩道を渡る、自転車の安全な乗り方等)
- ② 外出する際には、「どこへ、だれと、帰る時刻等」の事前確認を徹底する。
- ③ 子どもだけで遠出しない。(映画館、ショッピングセンターなど)
- ④ 「いかのおすし」を親子で確認し、何かあれば実行できるようにする。
(~~いかない、のらない、おおきなこえをだす、すぐにげる、しらせる~~)
- ⑤ スポーツ少年団等の練習時間については、子どもたちだけの状況をつくらない。また、練習後も速やかに帰宅するよう指導し、特に低学年に関しては保護者で送迎するなど安全面に十分配慮する。

(3) 水難事故防止・自然災害について

- ① 海、川、ため池等へは友だち同士だけで行かない。(保護者や大人と一緒に行く)
- ② 立ち入り禁止区域や危険な場所へは行かない。
- ③ 自然災害が発生した際の避難場所を、家族で確認しておく。

4 その他

☆ 2 学期後半開始は、1 月 9 日 (火) です。8:00 ～ 8:15 の間に登校させて下さい。
(詳しくは、学年から配布されるお便りをご確認下さい。)